

（アンケート結果）新型コロナウイルスの経口抗ウイルス薬の備え付けの要否について

全体回答者数

15 名

①モルヌピラビル（販売名「ラゲブリオカプセル」）

備え付けの要否		
要	12	80%
不要	3	20%
無回答	0	0%

※上記で「要」を選択した内訳

対象船舶		
甲	11	92%
乙	9	75%
丙	4	33%
丁	2	17%
無回答	1	8%

要とした理由	
◆重症化、死亡リスクの低減のため ◆ハイリスクの軽～中等症に使用可能なため ◆高齢者は重症化するため ◆重症化リスクの患者に早期内服の必要があるため ◆相互作用のある薬品が少ない※複数回答 ◆安全に使用できる ◆同意書の必要がない ◆他の二剤と比べ使いやすい ◆妊娠している又は妊娠している可能性のある女性以外で服用可 ◆原則重症化リスクのある人が対象可とする ◆5日以上寄港地のないロングクルーズに限り使用可とする	

不要とした理由	
◆先発品ではあるが対象者の軽症～中等症に対しても使用による重症化のリスク因子あるため ◆乗船前の3～4日間の発熱チェックで感染の可能性のある乗組員を乗船させないことが重要（乗船後での症状は対症療法で） ◆流行初期と違い、ウィルス病原性が弱くなり感染軽症者にこれらの薬を使うことがほとんどないため ◆乗船前の一定期間に、発熱などの健康チェックを行い、症状があれば乗船しないという基準があれば、備え付け不要	

理由	
甲のみを対象	◆診断を医師が行い、必要性を判断する必要があるため ◆副作用を知る医師の処方に限るため
甲、乙を対象	◆医師の管理下に置くべき ◆医師の指示が必要なため ◆早期下船が困難な場合が想定されるため ◆抗インフルエンザ薬と同様 ◆医師、薬物受講者の取り扱いが良いと思われる
甲、乙、丙を対象	◆内航船では不要と思われる
すべてを対象	◆どの環境でも適していると思う

②ニルマトレルビル・リトナビル（販売名「パキロビッドパック」）

備え付けの要否		
要	5	33%
不要	8	53%
無回答	2	13%

※上記で「要」を選択した内訳

対象船舶		
甲	5	100%
乙	3	60%
丙	1	20%
丁	0	0%

要とした理由	
◆原則重症化リスクのある人が対象とする（併用禁の薬剤が多く、腎機能障害者への使用難しい） ◆重症化予防効果は高い ◆高齢者は重症化するため ◆ラゲブリオと投与対象年齢が異なる、又、妊娠している人が禁忌でないため ◆87%の効果。禁忌多いが、効果あるので飲めれば飲んで治療できるため ◆病初期に使用して入院。死亡リスクの低減	

不要とした理由	
◆腎機能障害のある人には減量が必要※複数回答 ◆相互作用のある医薬品が多い（飲み合わせが悪い）※複数回答 ◆使用経験がないため、積極的には勧められない ◆対象者の軽症～中等症に対しても使用による重症化のリスク因子あるため ◆乗船前の3～4日間の発熱チェックで感染の可能性のある乗組員を乗船させないことが重要（乗船後での症状は対症療法で） ◆流行初期と違い、ウィルス病原性が弱くなり感染軽症者にこれらの薬を使うことがほとんどないため ◆乗船前の一定期間に、発熱などの健康チェックを行い、症状があれば乗船しないという基準があれば、備え付け不要と考える	

理由	
甲のみを対象	◆診断を医師が行い、必要性を判断する必要があるため ◆併用禁忌薬が多いため
甲、乙を対象	◆乗船前に使用薬剤と腎機能を医師と相談の上、許可の得られた人に使用する ◆医師の指示が必要であるため
甲、乙、丙を対象	◆禁忌薬が多く区分できるか

③エンシトレルビル フマル酸（販売名「ゾコーバ錠」）

備え付けの要否		
要	4	27%
不要	9	60%
無回答	2	13%

※上記で「要」を選択した内訳

対象船舶		
甲	3	75%
乙	3	75%
丙	2	50%
丁	1	25%

要とした理由	
◆（他の二剤より）重症化リスクの少ない人にも使用でき、副作用も比較的少ないが、重症化予防効果は確認されていない ◆船の航行に支障がでないようにするため ◆国産品であることから情報得やすい※複数回答	

不要とした理由	
◆効果あるのか不明なため ◆相互作用のある医薬品が多い（使いにくい・飲み合わせが悪い）※複数回答 ◆使用経験がないため、積極的には勧められない ◆腎機能が悪い人は処方量を減らす必要がある ◆乗船前の3～4日間の発熱チェックで感染の可能性のある乗組員を乗船させないことが重要（乗船後での症状は対症療法で） ◆流行初期と違い、ウィルス病原性が弱くなり感染軽症者にこれらの薬を使うことがほとんどないため ◆乗船前の一定期間に、発熱などの健康チェックを行い、症状があれば乗船しないという基準があれば、備え付け不要と考える	

理由	
甲のみを対象	◆併用禁忌薬が多いため、医師による同意取得が義務
甲、乙を対象	◆丙種、丁種船舶は陸上に残る機会が多く病院受診しやすいため必要ない